



大野一区

ニュース

大ホールでの国旗掲揚

第38回防災ファミリー大運動会開催

行事推進部会長（運動会担当）

岡田 厚子

今年の防災ファミリー大運動会は、5月13日（日）でした。早朝から雨が今にでも降り出しそうな曇り空で中止か開催かで悩む中、区長、体育推進協議会、行事推進部会の方々と協議した結果、雨の降り方で

優勝旗返還

プログラムを変更して開催されることになりました。安否確認の体験を兼ねた参加受付で、参加賞の配布が始まった頃から雨が降ってきたため、柿の浦集会所大ホールにて待機してもらい、参加者約350人で



区長挨拶

開会式、国旗掲揚、優勝旗返還、区長挨拶、選手宣誓を行い、毎年恒例の防災グッズが貰える区長とのジャンケン大会で盛り上がり、閉会式となりました。その頃には、雨が上がっていたのでプログラム最後のチーム対抗リレーだけ行われることになり、各チームの応援合戦の音が響きわたりました。賛否両論もありましたが区民の皆様と運動会っポイ？ことが開催できたのではと思っています。環境衛生部会（花ひろば）からも花の苗（300ポット）を提供してもらい大好評で

すべて持ち帰ってもらいました。そして、今年の運動会は、異例続きで東部市民センター開設工事

選手宣誓



に伴い体育推進協議会の協力のもと、ライン引き、テントの設営など、大



花ひろば提供の花の苗

幅に変更、さらに公園の整備のため土を大量に入れて暑い中整地、準備に後片付けなど、各部会、組長様、役員含めたくさんのお力添えをいただきました。

ジャンケン大会



徒競走 ①



徒競走 ②

本当にご苦勞様でした。天候不順の中、参加していただいた区民の皆様に感謝申し上げます。



徒競走 ③

側溝蓋製作

「蓋製作」：運動会、夏祭り等イベント時に子ども達が側溝へ落ちないように、蓋を作りました。コンパネに、溝幅に合わせて垂木2本を取り付けたシンプルな形状ですが、大人が乗っても大丈夫です。イベント時にのみ設置します。



枚数が多いので道具は電気工具でないと・・・

公衛協の表彰式

環境衛生部会長 谷峰隆宏

5月26日(土)の大野公衆衛生協議会総会にて「街の美化活動」に取り組んでこられた3名



表彰される尾崎氏

の方が功労者表彰されました。一区では、尾崎暢俊さんが永年に渡り宮島口上三角公園の花壇の美化活動に尽力されたことで表彰され、また受賞者を代表されてお礼の言葉を述べられました。3人の皆さんの素晴らしいご活躍に感謝し、今後の益々のご健勝を祈念いたします。

花ひろば倉庫屋根修理

5月25日(金)

花いっぱい運動グループ 田坂弘和



波板取付作業



雨漏り対策完了

花ひろばの倉庫は、設置されて以来約30年。屋根の劣化が激しく雨の降るたびに倉庫内は水浸しになり困っていました。この度、副区長と花ひろば有志のみなさんで立派に屋根修理が行われました。応援下さいました皆様、本当にありがとうございました。



花樽の植替



花いっぱい運動グループ 田坂弘和

6月3日(日)、初夏の花樽植替の日です。役員、元役員、子供会のパパ、ママ、子供たち、花ひろばの皆さんが集まりました。5月30日(水)には、秋に設置していた花樽が回収(万年青会の春口、河津両氏の応援)されました。ミキサーで



土作り→苗植付→運搬 手際の良い流れ作業です

の土づくりはパパたち、ママたちはサルビア苗の植付けと軽トラへの積み込み、役員さん達の樽設置。段取りは毎年進歩していて、午前中で全ての作業が終了しました。関係者の皆様、お世話になりました。また、秋にお力添えをお願いします。



花樽の土作り



バス通りへ再設置



総務部会 お食事サロン楽楽

マネージャー 大島 伸二

平成 26 年 4 月より毎週木曜日に福面集会所で開催中の“お食事サロン楽楽”は今年の 4 月に開所 200 回（5 年目）を迎えました。

4 月 19 日（木）には、200 回記念ランチの 1 品となる焼きそばを、副区長の方々に賑やかにふるまっていたいただき、大好評でした。



焼きそばマシンが大活躍

昨年度は、1 年間に 49 回開催し、1400 名近くの方に来所いただきました。花広場の皆様からご提供の新鮮な野菜を、今年もランチに使わせていただいています。昨年 5 月から、入口に募金箱（賽銭箱）を設け、寄せられた善意を楽楽の運



ロビー正面に有ります「賽銭箱」

営に使用させていただきました。皆様のご厚意や、来所していただく方々に背中を押され、楽楽は開催を続けることができます。

今年もスタッフ一同、食事を用意して皆様の来所されるのをお待ちしております。



本日も満員御礼です



厨房のスタッフさんにもっこりです

200 回記念サロンに参加して一番感じたことは、大盛況の中、笑顔と会話が飛び交う、明るい会場の賑やかさに目を奪われたことです。やはり、スタッフの気持ちの持ちようというか、「ゆったり・ゆっくり・にっこり」の精神が浸透しています。このように気持ちの良い空間に出会いたくて、私も時々皆さんの顔を見に伺いますが、いつしか 1 区女性会の目指す「名前呼び合える仲間作り」が出来ている、そう感じるサロンです。エプロン姿の男性スタッフ受付係の、いつも優しい笑顔で癒されます。まだ、この空間の魅力に出逢っていない方々、一度、参加なさってくださいね。

市議会議員 井上さちこ



春の一斉清掃

5 月 6 日（日）何とか清掃が終わるまで待つてくれました、雨が。どこの清掃場所にも多くの近隣住民の方々により雑草、枯れ葉、枯草、ゴミなどを清掃され、子ども達が遊ぶのに良い環境を整えて貰いました。これからも大野第一区地域の美化活動の継続の為、皆様のご協力・応援を宜しくお願いいたします。犬の散歩をされる方は、うんちの放置をされないようお願いします。

次回、秋の一斉清掃は、10月14日（日）

草刈り機にチェーンソー
道具は揃ってる！！



防災シリーズ 22 防災教育に関心を持とう

大野一区防災部会長 野田 崇

学校の事前防災に過失二審も市・県に賠償命令、 学校に生徒・児童の安全確保義務

さる4月26日仙台高裁は、石巻市立大川小学校の津波事故訴訟で、市教委と学校に過失があったとして、14億4千万円の賠償を命じました。判決のポイントはー

- ・校長らは、児童生徒への安全確保義務があり、専門家が示すデータも、独自に検討しなければならない。
- ・大川小の立地を考慮すれば、校長らは津波の危険性を予見できた。
- ・校長らは、避難経路などを危機管理マニュアルに記載せず、市教委も不備を指摘しなかった。適切に定めれば、被害は避けられた。ーです。

石巻市は、市議会に諮り最高裁に上告を決定しましたので、判決が確定するのはもう少し後になりますが、一・二審とも「児童生徒への安全確保義務」過失を認め賠償を命じていますので、最高裁の判断を注目しています。

三小学校の防災教育に齟齬があつては、一区の防災活動に支障が出ます

大野一区の子どもたちは、大野東小・阿品台西小・宮島小の3校に通学しています。

三小学校の立地状況が異なりますから、防災教育に違いが出るのが予想されました。

一区防災会を結成発足したときから、「子どものいのちを守る連携」を求めています。順調な反応はありません。

「三小学校の防災教育に齟齬」を予想し、廿日市市教委にも統一的な防災教育の展開を申し入れましたが、市教委から具体的な反応・行動はありません。3・11東日本大震災以来、学校では、防火訓練・避難訓練から防災教育へ質的転換を求められていますが、その内容がよく見えません。

この状況にあつても一区防災部会は情報を集め、防災教育を共有して「子どものいのちを守る」取組みを進めます。

保護者の皆様におかれましては、防災教育内容を確認して家族の防災力を高めてください。

区長の青柳です!

地域の子どもたちを守る為に

お願いがあります

一区の子どもたちの多くは、大野東小、阿品台西小のどちらかの小学校に通っています。ボランティアの皆さんが、交代で登下校の声掛け・見守りや青色防犯パトロールなどの活動をされており、お陰様で、事故や犯罪もなく、いつも感謝いたしております。

最近、新潟の女児誘拐殺人や児童虐待の悲惨なニュースが報道され、心を痛めておられる方や心配されている親御さんも多いものと思います。

一区では、現状で安堵せず、万一を考えて次のような活動を開始しました。



「こどもかけこみ 110番のいえ・みせ」をお願いしているところには、近所の子どもたちと、顔馴染みになるよう、いざという時には、助けを求められるよう、訓練を開始しました。さらに、誘拐などの状況を見ますと「下校時、一人になる家の近所」があぶないことが明らかです。また、「公園の帰り道」など家の近くです。

小学校1,2年生のお母さんへお願いです。近所の方々へお子さんと一緒に顔見せしてください。悲惨な事故を避けるには、親が行動を起こしてください。また、挨拶に来られたおうちの方は、名前を覚えて普段から声掛けをしてください。それが地域で子どもを育て、いざという時に、絆が形成されて行くことにつながります。

誰もが、一層安心して暮らせる地域になりますよう、お願いします。



写真提供者 大野東小学校 元生活部 長谷川